乙蜜コミックス

Presented by
Rin Sumeragi
皇りん

女子(じょし)リーマン

salary woman

～女の子のカラダで感じて濡れて～

女子リーマン
～女の子のカラダで感じて濡れて～①…003

女子リーマン
～女の子のカラダで感じて濡れて～②…011

女子リーマン
～女の子のカラダで感じて濡れて～③…019

女子リーマン
～女の子のカラダで感じて濡れて～④…027

女子リーマン
～女の子のカラダで感じて濡れて～⑤…035

女子リーマン
～女の子のカラダで感じて濡れて～⑥…051

※本書は乙蜜マンゴスチンVOL.1、VOL.3、VOL.4、VOL.6、VOL.7、VOL.8掲載作を収録したものです。


ほら、逃げないで
隠すのも
嫌がるのもダメ
なぜ会社の先輩とこんな事態になっているのか
自分でもよくわからない
女子リーマン～女の子のカラダで感じて濡れて～①
黒江これは先輩命令なの…拒否権なんてないんだよ
ましてや…

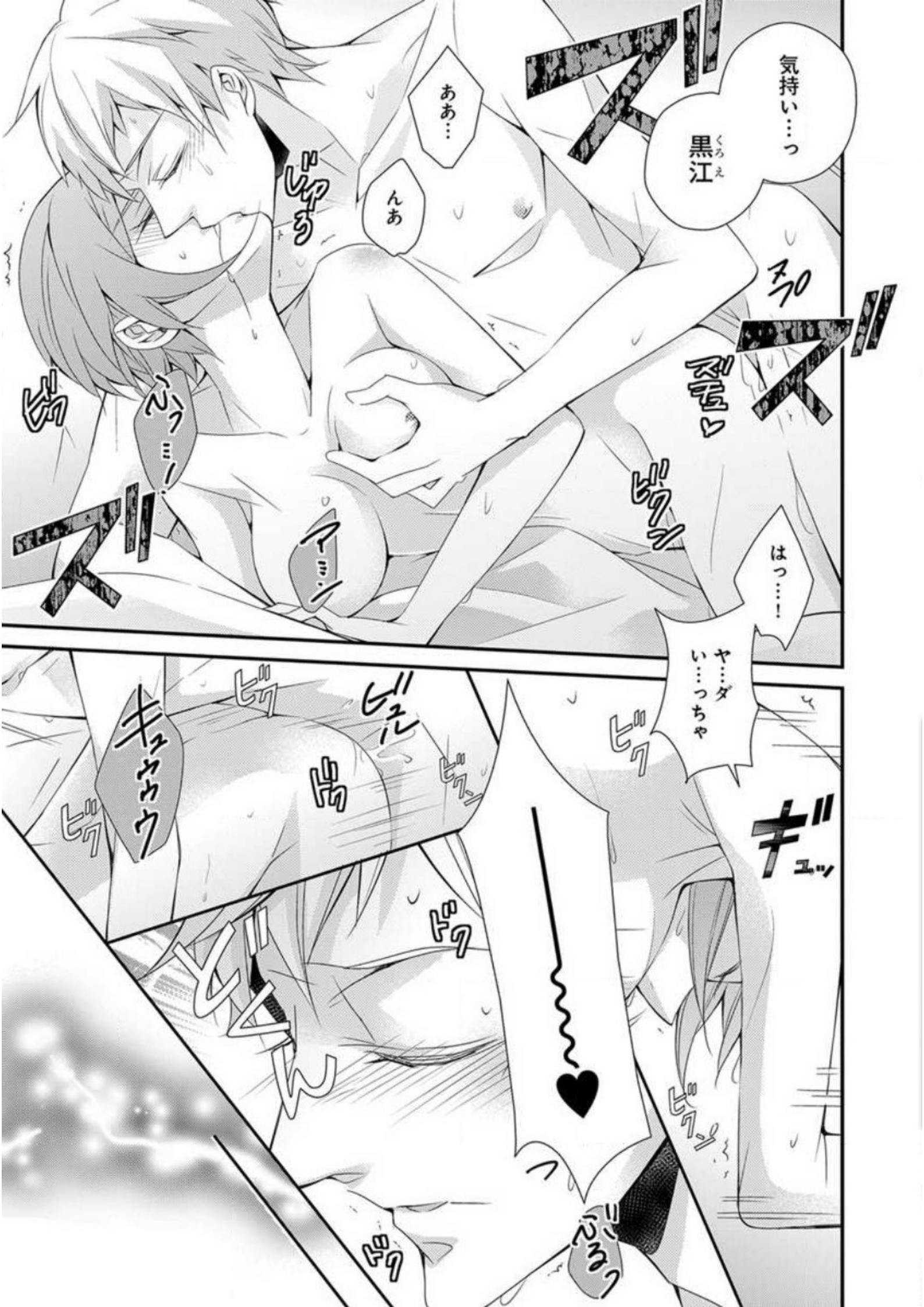

女性の身体になるなんて――…
――っ!!
さかのぼること一時間前
先輩の自宅で呑み明かし目覚めると…
チュン
チュン
!?
む、


はーん
胸がある
ハッ
マズイ…！
先輩にみられ
黒江に女装趣味があったとはねぇ
落相
みっ
もみ
もみ
!!
?
この胸なに入ってるの？
本物みた…
…ッ
カリ


ハアッ
ふぁ…さ
さわら…な…ッ
ハア
くにゅ♥
ムラッ
…こんなこと
ありえないよね
こんな
恥ずかしい格好
嫌なのに…！
ごめん
ゲリッ
!?
…せ、先輩やめて
下さい!!
ヤダッ
し、下は嫌…だ！
…ア
桜色の乳首に
ビクッ
クリッ♥
ここも
ここも…
ズズ
ひどく潤う
蜜壺
アッ
まさしく女性の
〝ソレ〟だ
ドサッ
やっぱりさ


怖い
…見たことないオスの顔をした先輩
嫌…だっ！
帰ります!!
だーめッ
〝処女〟なのかな？
こういう場合
オレ勃っちゃったもん
拘束された腕の痛みと比例して
熱く疼く女性の肉体
それに女の快感って男の数十倍なんだって


痛ッ
ズプ
ズプ
ズッ
ズッ
ずちゅっ
ズキッ
だから
おかしくなり
そうなくらい
イかせてあげる
痛…いう…
動かな…
ギシ
あっ
ダメッ…
アア
…っ!!
締め付けて
奥に奥にって
欲しがって…
はう
痛いのに
〝腰〟
動いちゃうの？
きゅうう
見て…
ココもこんなに
固くなってる
あっ
女の子って
ヒル
ズッ
ズチ
こんなに
気持ちいいんだ…
ズチ♡
ぐぅ
ぐぅぅ


気持い…っ
黒江
ああ…
んあ
はっ…！
ヤ…ダい…っちゃ


ねぇ先輩
これ…元に戻ると思いますか？
…
もし戻らなかったらオレがもらう
ドキッ
な…
何をかっこいい事
っていうか会社さその身体じゃマズイよね
!?



女子リーマン
～女の子のカラダで感じて濡れて～②

訳も分からず女性の身体に変化してひと月――

身体の変化に気付かれたボクは

先輩による咄嗟のフォローから彼の実家が経営するグループ会社のジムへ通うことになった




よし
準備できた
すっ
遅いぞ
黒江(くろえ)
…そして
一度知った快感は
忘れることなど
できるはずもなく
…ここ女子
更衣室ですが
ズッ
ドキッ
だから？


現実から目を背けるように快楽に沈む
んン…
何って…
セックス
！
ここれ以上は…！
他のお客さんもいるんですよ!?
というか本当に何するつもりですか!!


他の人間が
真面目に汗流して
運動してる中
オレらは
ヤらしいこと
して汗流すなんて
興奮するデショ？
誰かきちゃ…
から…！
そんなこと
言いながら
見られるかも
しれない羞恥心と
背徳感で

いつもより
濡らして

感じてる
くせに…





私 ロッカーから
タオル
取ってくる！


せ 先輩!!
人が!!
静かに こっちきて…
しっ
あれ 誰かいた気がしたのに
タオル タオルー
まさか
声…我慢してよ
ビクン
ホントは舐めてもらおうかとも思ったんだけど
え…?
!?
なんで脱がせて…!
水着着たままだとやりづらいし


今日は無理そうだから挿れちゃうわ
…上も下もココも犯されて気持ちいいでしょ？
ん――!!
人前で腰揺らしちゃって
淫乱
声が
ふッ…ぅ
あ…
出ちゃう…!!
あれー!…なんで見つからないのーっ
早く…
早くどこか行って…!!
あ!
あったよかったー!


ガタン
…っ
あぁ…こうして
また今日も
パン
パン
ズブ
ズブ
ブル
ブル
ふ…ァ
先輩の
黒い笑顔に
もう行ったし
声出せば？
まぁ…また誰か
来ちゃうかも
しれないけど
ビクン
ビクン
ね
流されて
しまうんだ――…

女子リーマン
～女の子のカラダで感じて濡れて～③




まさかこんなに
加虐心をそそられる
対象になるなんて
思いもしなかった
…俺はおまえを
どうしたいんだ
ろうな
黒江
…ッ
ふ
…っン
ビクン
…ッ
ビクン
？
カリッ


寝返り…か
…にしても
ゴろん
…
これだけされて起きないんじゃ
ジーッ
誰に突っこまれてもわからないな
スルッ
ヒル
クチュ
クチュ
スルン
スルン
!?


!!!
っっ…あっ
なに…ッ
やっと
お目覚めか？
黒江(くろえ)
ああ…ッ
なんで先輩のが
ナカに挿(はい)って…！
い…きな…り
や…だァっ
待っ
待たない
しかも
いつもより


感じる――!!
ビクッ!
何 黒江(くろえ)もうイっちゃった？
？
ドクン♡
あ…
ヌルッ
愛液こんな垂らして…
頭の中が真っ白で
何も考えられない
自分から腰振っちゃって無意識とか
ヤらしー

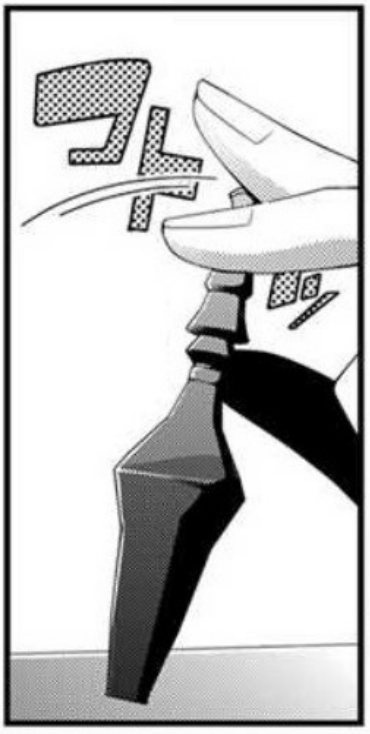

純白のドレス
纏(まと)いながら
黒江(くろえ)見て
…ほら
ド…レス…？
あ…ッ
股開いて
男のくわえ込ん
でる姿
な…にこの…
格好…
これが今の
お前だよ
意味わか…んな…
こんなの…
イヤ…だ…ア！


目逸らさないで
たまには自分から
ねだってごらん
もっと奥に下さい
激しく突いてって
物欲しそうにさ…
こんなにひくつ
かせてオレの奥に
引き込もうとする
んだから
ガク
オネ
ガク
オネ
もし
可愛く
おねだり
できたら


このまま
満足するまで
イカせてあげる
よ…？


結局あれから
何度となく
責め立てられて
ぼ…
何回イっちゃ
ったんだろ…


!!
催淫(さいいん)…剤？


コト

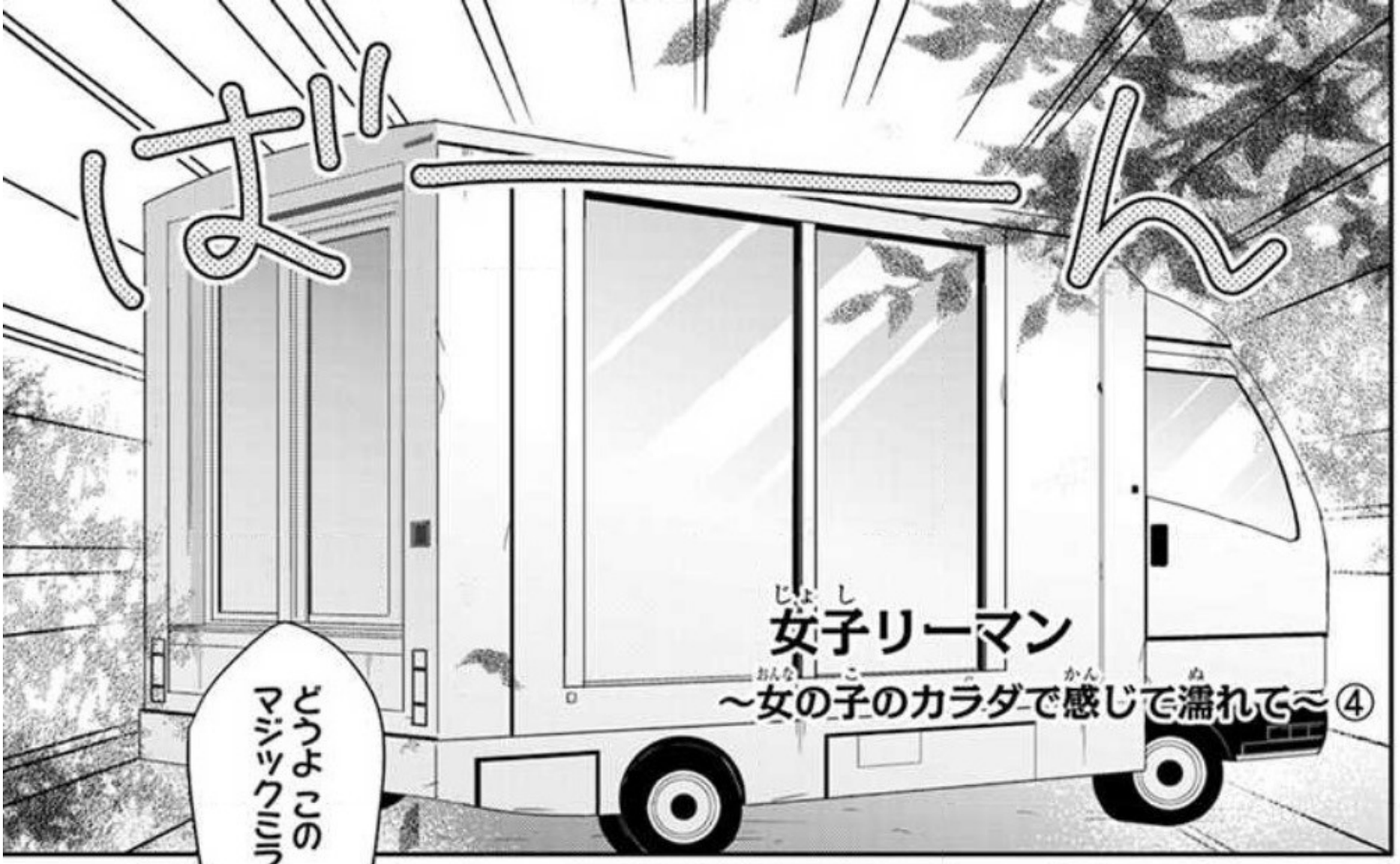

？
なにかな…
あれ


思ったより
効果あって
良かったよ


フッ
この時はまだ
聞くべきじゃ
ないと
想った


黒江とはさ
ひょい
普通の女の子とは
出来ないような事
試したいんだよね


それは
どう言う
意味ですか？
…なんて


女子リーマン
～女の子のカラダで感じて濡れて～④


どうよこのマジックミラー車
…。

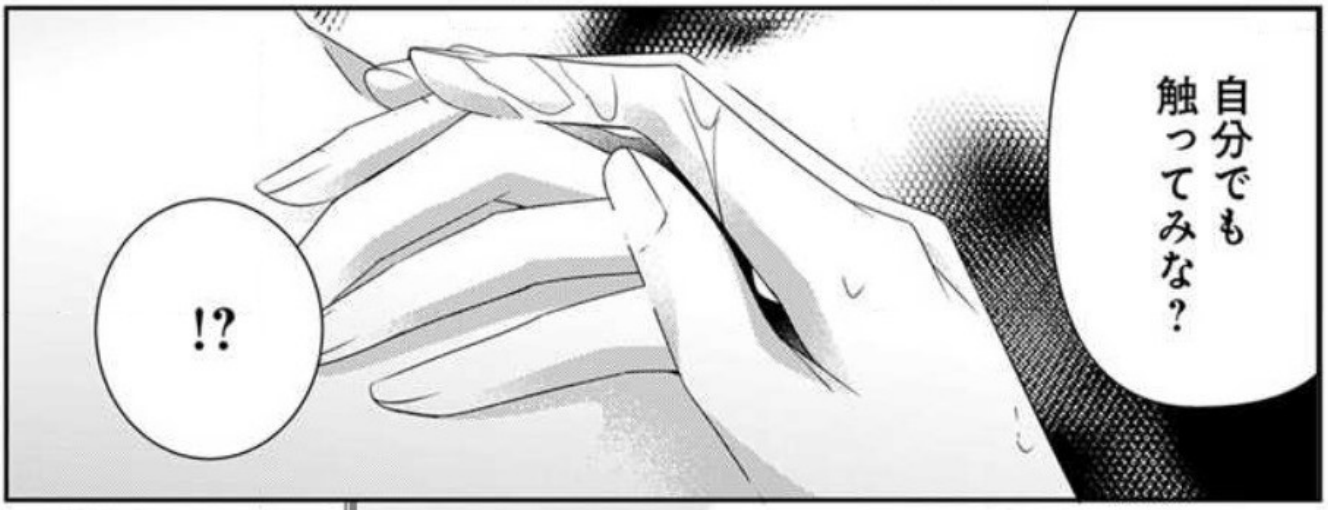

お前も"元"男なんだから見たことくらいあるだろ
AVで。
※自主規制
あっ
あん
またなんでこんなモノを…
何者ですか先輩は
ゴクッ
ホントに透けてる


何でってそりゃー
SEXするからに
決まってるじゃん
リーキッ
AVみたいに街中走らせながらやってみようぜ
なっ！
正気ですか!?絶対イヤですよそんなの
絶対に断ってやる！
フイッ
そもそも先輩女性には困ってないでしょ!?
何でオレなんですか？
何でって…
うーん
…黒江(くろえ)じゃなきゃダメな理由？


オマエとだからシたいってのが理由じゃダメなの？
先輩に抱かれてもいいんだと
とりあえずお前に拒否権ないから
…そう思える理由が欲しい
なんてとても言えない
すいませーん！車出して下さいー
嫌だって
言って――
んっ
そしてまた流されてしまう――…
とろ…ん


ん…
あッ
これはまさか…
し、知らない
コレ何？
？？？
なんだろ
この車…
あっ
ヒクン
はぁ
見られてる
…先輩
人
はっ
恥ずかし…
はぅ
キュッ
キュ
外からは
見えないって


ち
ちがっ
でも
いつもより
濡れてる
みたいだけど？
見られて
感じてんじゃん


自分でも
触ってみな？
!?


いや…ッ


後ろ向いて
ガタッ
他人の視線を
ちゃんと感じて
いや…ッ
だ
顔背けたら
ダメだろ？
ヌチュ
ヌチ


先輩が


見ない…で
こんな人前なのに


うっ
あ
入ってくる


こんな無茶を
言われて
振り回されて
ばかりなのに
先…輩…
っ
ん？
…中 熱ッ
キス
した……い
ドキン!…
…いいよ


苦しくなるくらい
オレはどうしてこんなにも簡単に先輩を受け入れてしまうんだろ――…
キスしよっか


はいこれ
何度肌を重ねても
先輩の事は未だに
よくわからない
!?
な…なんですか？
これは…
ん？
パーティーの必須
アイテム
それ無いと
入れないからさ



女子リーマン

～女の子のカラダで感じて濡れて～⑤


あ
怪しすぎる…
先輩はどうして
こうアブノーマル
な方向に精通して
いるんだ
しかも
チラ
ハーレム状態。
こっち放ったらかしで
一人お楽しみですか…!!


ちゃわな
薄暗くてハッキリとは見えないけど
密着しすぎ!!!
何話してるのか聞こえない!!!
ハッ
いやいやいや別に先輩が誰と何をしようと関係――…
ないって言いきれる…？
…
なんだろう…このモヤっとした気持ち
ぐぬ
苦い


なんて
知るか――!!
そんな度数高い酒一気飲みなんてしたら――…
誰？
ムスッ
ナンパか？
あの…


やばい
おい…！
気持ち…
悪っ
とりあえず
レストルームへ
こんなとこ連れて
こられてひとり
ほっちだし
気持ち悪いし
もう帰りたい
さぁ 行こう

あれ…
この人
先輩と同じ香水
の香りなんだ








どうせすぐ消すしね
!?
ドサッ
グイッ
あの…ちょッ…!!
先輩…!!
やめ…っ
嫌っ
どいて下さ…



けど
こんな嫌悪感は一度
だって感じてない




いつの間にか
先輩じゃなきゃ…
いや…だ
先輩のことが――
泣いたって
止めてなんか
あげない
そもそも
さぁ…
イラッ
ス


あれ？
お前…
泣くほど人の名前呼んどいて気付かないってどーいうことだ
ヒッ
先輩!!!


良か…った…
先輩…
怖がらせて
ごめんな…
なんて言うと
思ったか
え


そもそもなんでオレがわからないんだよ
いや暗かったし…
声でわかるだろ？
周り煩かったから…
オレの感覚覚えてないのかよ
…だって先輩じゃないと思ってて
なら覚えるまで抱き潰す
あっ
あんっ
…っ先…ぱ…！
急…すぎ…っ
ぐるっ
ズンッ
ズンズン
先…ぱもっと…下から突い…て…
奥…がい…
ズキンッ


随分ヤらしくなったな…
黒江
…？
オレのこと好きなのか？
…好き…みたいです
先輩が――


…そっか
わかった
何がわかったんですか？とか
返事は？とか
そんなの怖くて口になんて出せなかった――…



まだない



女子(じょし)リーマン
～女(おんな)の子(こ)のカラダで
感(かん)じて濡(ぬ)れて～⑥




訳もわからず
始まったこの関係は
先輩の一言によって
その終わりを迎えようと
していた――
まぁな、いつまでも
こんな事続けて
いられないだろ
…元に戻る方法
探していてくれ
たんですね
先輩
…待ち望んでいた
嬉しいことの筈
なのに
素直には喜べない
自分がいる
それどころか
告白じみた事をしたせいで
これが先輩からの答え
「拒絶」の表れなんじゃ
ないかという気もして…


んで
どうする？
どうしたい？
黒江
そりゃ、元に戻りたい
に決まって――
ふたつある
黒江に返せる
告白の返事…
？
…先輩？


元の体に戻って
この関係自体を
無かったことにする
このまま完全に
女性となって
オレと生きる
無かったことに
なんて出来るわけ…!!
わかってる
おまえが男に戻った時
今までみたいに
先輩後輩の付き合いが
できるとは思ってない
ただ正直男に戻った
おまえと今みたいに
付き合う自信が
今のオレには
ない
…っ
こう言われるのは
覚悟してたけど


ぎゅ
正直キツイ…
最初黒江に手を
出したのは
ただの興味本位
それがいつの間にか
執着心に変わってた

もういい…聞きたくない…


でも
もしこの気持ちが
おまえを好きって
ことなら
オレはおまえが
好きなんだと思う


どうするかは自分で決めろ
決まったら連絡してくれ…
先輩は意地悪だ――…
好きだと自覚してしまった今
そう簡単にどちらが決めるなんてできない
戻りたい気持ちは嘘じゃないけど…
強引に連れ去ってくれていいのに…
黒江

先輩…？

オレ結婚することにしたんだ

その女性は誰…？

彼女と

え…？

だって先輩オレのこと

ピシッ

でもお前

なら問題ないよな

い…やだ

オレと終わらせて男に戻るんだろ？

嫌だこんなの!!

先輩!!!


ゆめ…か…


…最悪
プッ

あれは予知夢なのか
ああなることを
恐れているから
見たものなのか
だけど
だれだろ
着信


ひとつだけ
わかった
着信履歴
先輩
あ、先輩…？
すいません電話
出られなくて
今日って会社の後
時間もらえます？


あ、はい…
じゃあ夜、マンションで
久しぶりだな…黒江
いい加減連絡してこないから
決められないんじゃないかと思ってこっちからかけたけど
その顔はどちらか覚悟決めてきたみたいだな
…はい
だから先輩に最後聞いて欲しいお願いがあります


いつものように
強引じゃなく
今日は
抱いて
ください
優しく愛して
欲しい――…
です

…ベッド
行くか

荒々しさは
残しつつも
いつもとは全然違う
キスの柔らかさ

舌が熱くて
やけそう――…

絡みつく腕も
肌を撫でる指も
全部今までとは違う

最初

やっぱりまだ
感じたことのない
先輩がこんなにも
いるんだ…


お前に選択を任せたのを後悔してた…
ずっと
手放したくなんて無いのにって
…それで今朝の電話…？


ぴちゃ
くち…
じゅる
あ、だめだ…気持ちよすぎて頭が働かな…
汚な
…そんなとこヤっ
も…欲し…
ズキン


疼きが止まらない…
本当は、結構念入りに前戯するタイプだから
オレが挿れるまではイクなよ？
黒江
ヤダ…も…先輩のいれ…て下さ…
ジンジンして…我慢…できな…


だったら自分から足開いて誘え
ぐるん
このまま先輩と離れるなんて嫌だ…
ぴん
ふぁ…
いくらでも突いてやるから…
意地悪な言葉も愛おしい
…黒江
オレのモノになれ


この選択にきっと後悔なんてしない
そう…します
？
あれから1年後――…
おしオッケー


じゃあ
行ってくるからー!!
ちょっと待ってー!
曖昧な関係を経て
オレ――
いや、私たちは
ガチャ
先輩これ!
今日会議で使う
書類忘れてる!!
ハア
ハア


新たに二人の生活を
始めて幸せに暮らし
ている
END

乙蜜コミックス

女子リーマン～女の子のカラダで感じて濡れて～

2017年1月1日 発行

著 者 皇 りん

© Rin Sumeragi libre 2017

発行者 太田歳子

発行所 株式会社リブレ

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 6-46
ローベル神楽坂ビル
電話 営業 03(3235)7405

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件等とは一切関係ありません。
本書の一部、あるいは全部を無断で複製複写（コピー、スキャン、デジタル化等）、転載、上演、放送することは法律で特に規定されている場合を除き、著作権者・出版社の権利の侵害となるため、禁止します。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内で利用する場合であっても一切認められておりません。